

# 福島県と日本郵便株式会社との包括連携協定の概要



福島県と日本郵便株式会社は、包括連携協定を締結し、東日本大震災からの復興及び地域活性化、県民サービス向上に向けた取組を展開してまいります。

そばにいるから、できることがある。



## 主な連携内容

### 1 東日本大震災からの復興に関すること

- ◆ 郵便局を活用した避難者向け情報や復興支援に関する情報発信  
※ 東北6県(主要局:90局)で「復興応援コーナー」を設置(①)
- ◆ 福島県の情報を県外へ発信  
※ 本社ビル等や大都市の一部の郵便局での県政情報の掲出
- ◆ 復興イベントへの協力  
県又は市町村が主催する復興に関するイベントに協力  
※ 富岡町の「とみおか復興ロードレース大会」に協賛(②)  
※ 浪江町と「地域創造シンポジウムin浪江」を共催(③)
- ◆ 郵便集配車両による放射線モニタリングへの協力  
郵便集配車両へモニタリング測定器を積載し、日常業務の中で試験測定へ協力



①復興応援コーナー(郡山局)



②とみおか復興ロードレース大会(H29.10.1)



③地域創造シンポジウムin浪江(パネルディスカッション)(H29.11.12)



④歓迎セレモニー(H29.9.24)



⑤オリジナルフレーム切手(H29.10.30販売)

### 2 観光及び県産品の振興に関すること

- ◆ 観光PR活動への協力  
社員、顧客向け福島県観光・研修ツアーの実施  
※ 「福島・宮城・岩手復興支援の旅」歓迎セレモニー等の実施(④)
- ◆ 県産農産物及び県産品等の販路拡大への協力  
※ 県産品のカタログギフト(ふるさと小包)等への掲載  
※ 「県産日本酒金賞日本一」の「オリジナルフレーム切手」を販売(⑤)
- ◆ 本社及び首都圏の郵便局等での物産展の開催  
・ 本社及び首都圏の郵便局等での福島県物産展の開催等  
・ 本社及び支社の社員食堂における福島県の「ご当地メニュー」等の提供

### 3 地域の暮らしの安全・安心の確保に関すること

- ◆ 地域住民の見守り活動への協力  
子どもや高齢者等の異変を発見した場合、指定機関への情報提供
- ◆ 道路損傷等及び不法投棄された廃棄物の情報提供  
道路の亀裂・陥没、土砂崩れ等の道路損傷や不法投棄廃棄物を発見した場合、指定機関へ情報提供
- ◆ 犯罪行為等に対する警察との連携  
※ 福島県警本部と「なりすまし詐欺防止に関する協定」を締結(H27.1.26)
- ◆ 認知症の方や家族を支える地域づくりへの協力  
※ 認知症サポーター登録数 ~ 1,232名(H29.11末現在)

### 4 環境保全に関すること

- ◆ 環境に配慮した集配の推進  
アイドリングストップなどの実践によるエコドライブの推進
- ◆ 「福島議定書」事業への協力  
※ 平成26年度から福島県の環境施策「福島議定書」の取組に参加

### 5 災害対策に関すること

- ◆ 総合防災訓練への参加
- ◆ 災害発生時における施設・設備の提供等  
市町村と連携して、避難所等への臨時の郵便ポストや出張所等の設置

### 6 ダイバーシティに関すること

- ◆ ワークライフバランス推進事業への協力  
県又は市町村が主催する実践講座等への積極的な参加
- ◆ 女性活躍に関する啓発等  
「ふくしま女性活躍ポータルサイト」への日本郵便の取組事例の紹介

### 7 未来を担う子ども・青少年の健全育成に関すること

- ◆ 手紙文化の振興に向けた取組  
小・中・高等学校と連携した「手紙の書き方教室」の開催  
※ 平成29年度実施状況 ~ 計500校(H29.12末)
- ◆ 郵便局見学等への受入れ  
小・中学生等の郵便局見学等の受け入れ  
※ 平成29年度実施状況 ~ 計133校(H29.12末)
- ◆ 「こども110番の家」としての活動

### 8 健康づくりに関すること

- ◆ 「ふくしま健民パスポート事業」への協力  
社員等への周知を図り、健康づくりを推進
- ◆ 「チャレンジふくしま県民運動推進事業」への協力  
県民運動及びウォークビズのポスター等の郵便局窓口ロビーへの掲出等
- ◆ がんの予防・受診率向上に関する協力  
「がん啓発イベント」等の実施